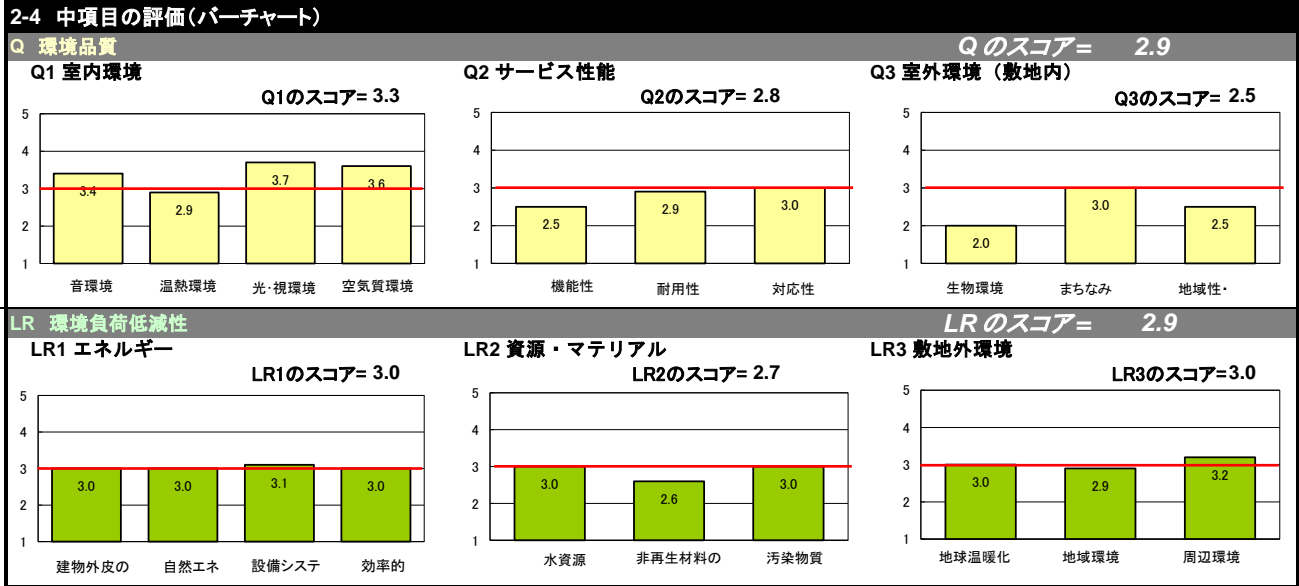
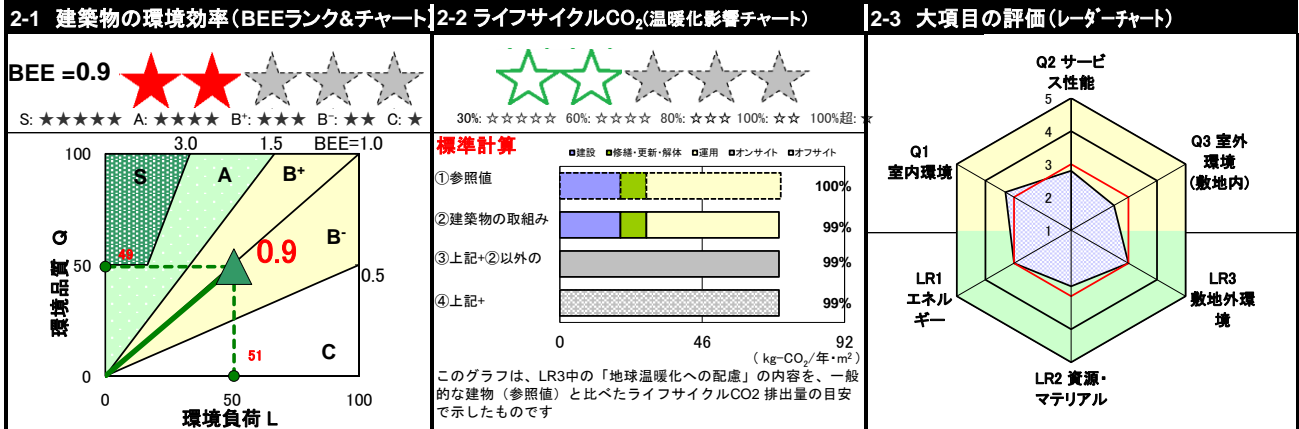


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)茅ヶ崎市東海岸南4丁目計画	階数	地上4F/地下1F
建設地	茅ヶ崎市東海岸南4丁目8978番3	構造	RC造
用途地域	第一種低層住居専用地域、準防火地域	平均居住人員	450 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年12月 予定	評価の実施日	2021年4月8日
敷地面積	8,236 m ²	作成者	一級建築士事務所 有限会社恒企画
建築面積	3,932 m ²	確認日	2021年4月8日
延床面積	9,822 m ²	確認者	一級建築士事務所 有限会社恒企画

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>〈海の空気と文化を感じる〉 旧別荘地の面影を残す文化的景観の継承を建築で表現するため、西洋建築と日本建築が融合した“洋館”の佇まいをモチーフとしています。東海岸に馴染ませるべく水平ラインを意識しながらも、石積の柱や歴史を刻んだ木柱をイメージした縦ラインを加え建物を分節し圧迫感を軽減しています。</p>		<p>その他</p> <p>0</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>専有部分について、遮音性の高いサッシを採用し、界床の遮音性能も高めている。また、建築材料は、JIS-JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用するなど、室内環境の向上に努めている。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>空調・給排水配管の更新対策に配慮し、階高にゆとりをもたせるなど、建物のサービス性能の向上に努めている。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>0</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>建物全体のBEI=0.99としている。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>躯体+軽鉄+仕上げ材とし、その他の項目についても標準的な配慮を行っている。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LCCO₂排出率99%とし、光害抑制に配慮した設計としている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される